

新型コロナウイルス感染予防のためのガイドライン

全日本女子軟式野球連盟
会長 川越宗重

自粛解除に伴い、各都道府県の方針に従うことを前提に、新型コロナウイルス感染予防対策に配慮しながら、各地区連盟・支部の大会開催をして頂きますようお願いいたします。なお、開催の判断に迷われた際は、開催地や施設が所在する都道府県のスポーツ主管課や衛生部局などへご相談ください。

本ガイドラインは、現段階の知見等に基づき作成しています。今後の各地域の感染状況により見直すことが有ります。

【感染予防対策1】大会開催時における注意事項

1. 次の場合は大会の出場・参加を控えること。
 - ・ 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
2. 選手・チーム関係者・役員・審判員は、球場に入る際、必ずマスクを着用すること。
3. 手洗い、うがい、アルコール等による手指消毒をこまめに実施すること。
4. 試合中、審判員はマスクを着用することが望ましい。マスクを着用した場合は、インングの合間にこまめに水分を補給するなどして、熱中症の予防には十分注意すること
5. 更衣室などはできるだけ開放して換気を行い、交代で着替えをするなどして密閉・密集・密接を避けること。
6. 感染防止のために主催者が定めた、その他の措置を遵守すること。
7. 感染者が発生した場合には、大会を即中止とすること。
8. 出場試合・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。また、参加者名簿を関係機関へ公表することが有ります。

※審判員を各都道府県の軟式野球連盟へ派遣依頼する場合は、その団体の感染予防対策によりマスク着用などの詳細を決定して下さい。

【感染予防対策2】大会参加者の注意事項

1. 参加者は検温を実施し会場に来ること。
2. 参加者（チーム代表者は）健康チェックシートを大会本部に提出すること。
3. 人との距離を2メートル確保する。ベンチ内では一定間隔を保つように努力すること。
4. 練習および試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出しなどは控える。
5. チーム内において、感染者が発生した場合は、チームの活動停止ならびに大会本部へ報告を行う事。大会本部は、地区連盟・支部へ報告し、地区連盟・支部は全日本女子軟式野球連盟へ報告すること。
6. 競技中のマスク着用については、大会本部とチームの判断とするが、ベンチ内にいるときには全員がマスクを着用することを推奨する。熱中症の予防に十分配慮すること。
7. 肌が触れ合うハイタッチなどの行為は行わないこと。
8. 運動・スポーツ中に、痰や唾をはくことはおこなわないこと。
9. タオルの共用や飲料の回し飲みはしないこと。

※応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するようにチームごとに応援者に注意喚起をおこなうこと。